2023年9月



\*\*\*本プレスリリースは、即時解禁となります\*\*\*

Press Release

UNIOオーディオ・モニタリング・プラットフォーム  
および9320Aリファレンス・コントローラーを  
IBCにて発表

9320Aリファレンス・コントローラーは、

Genelec UNIOサービス・プラットフォームにアクセスできる

タッチ・ポイントとしての機能に加え、

スピーカーおよびヘッドホンによる様々なモニタリング機能を統合します。

2023年9月、フィンランド、イーサルミ……プロフェッショナル・スピーカーの分野で世界を牽引するGenelecは、アムステルダムで開催される展示会、IBC（International Broadcasting Convention）にて、新しい「UNIOオーディオ・モニタリング・サービス・プラットフォーム」に対応する「9320Aリファレンス・コントローラー」を発表します。UNIOプラットホームは、Genelecスマート・アクティブ・モニター（SAM）、GLM 5.0キャリブレーション・ソフトウェア、Aural ID 2.0テクノロジーのすべての利点を統合し、プロフェッショナル・スピーカーとヘッドホン・モニタリング・サービスをシームレスに融合します。柔軟な接続性とリファレンス品質のヘッドホン出力を備える9320Aは、スマート・アクティブ・モニター、GLM、Aural IDに対応し、室内およびモバイル双方のプロフェッショナル・モニタリングを統合するコンパクトで優れたハブとして機能します。

UNIOプラットフォームの中核をなすのは、Genelec[スマート・アクティブ・モニター](https://www.genelec.jp/sam-studio-monitors-subwoofers)・シリーズです。オート・キャリブレーションとクラウド演算処理により、再生空間やシステムに関わらず正確で一貫した信頼性の高いミックスを制作できます。またプロフェッショナル・ヘッドホン・ユーザー向けのGenelec [Aural ID](https://www.genelec.jp/aural-id)は、スピーカー・モニタリングで体験できる自然な臨場感と音像を、完全にパーソナライズされたヘッドホン・モニタリングとして提供するテクノロジーです。キャリブレートされたスマート・アクティブ・モニタリング・システムとAural IDを用いたプロフェッショナル・ヘッドホンを組み合わせることで、モニターとヘッドホンをスムーズに切り替えながら作業が行え、信頼性のある一貫したミックスを制作できます。

UNIOプラットホームと9320Aを利用すると、これらのテクノロジーやサービスを直感的に操作できる、1台のコンパクトなデスクトップ・デバイスで統合することができます。またお使いのシステムの概要を[MyGenelec](http://www.genelec.com/mygenelec)で確認することも可能です。9320Aは、ステレオからイマーシブ、またはより多チャンネル構成のスマート・アクティブ・モニタリング・システムに対応します。工場出荷時に個別にキャリブレートされたリファレンス・マイクロホンが付属し、システムのオート・キャリブレーションおよび[GLMソフトウェア](https://www.genelec.jp/glm)の主要機能のコントロールも可能です。

9320Aは、最大3系統のモニタリング・システムとヘッドホンのコントロールに対応します。EBU R128、ATSC A/85、またはSMPTE RP200標準に準拠し、キャリブレートされたリスニング・レベルで各システムを運用可能です。あらゆるアクティブ・スピーカー・システムに対応するため、1ペアまたは2ペアのステレオ・システムなど小規模なシステムでも利用できますが、膨大な数のGenelecスマート・アクティブ・モニターをワンクリックで即座にコントロールできることこそが9320Aの最大の利点です。

リファレンス品質を誇る9320Aのヘッドホン出力は、優れたリニアリティとダイナミック・レンジを特徴とします。お使いのプロフェッショナル・ヘッドホンを最新のAural ID 2.0ヘッドホン・プラグインと組み合わせることで、正確で信頼性が高く、完璧にパーソナライズされたヘッドホン・モニタリングを体験できると同時に、安全なリスニング・レベルの範囲で作業を行うことができます。

さらに9320Aは、あらゆるDAWやオーディオ・インターフェースと連携できます。アナログ、AES/EBU、USB接続でステレオ・モニタリング・システム（サブウーファーの有無は問わず）に直接接続することで、モニター・コントローラーや高品質なADおよびDAコンバーターとしても機能します。

UNIOプラットホームおよび9320Aの発表に合わせて、最新のGLM 5.0スピーカー・マネージャー・ソフトウェアもリリースされます。9320Aに対応するほか、2023年初頭に発表されたフラグシップ・フロアスタンディング型メインモニター[8381A](https://www.genelec.jp/8381a)もサポートします。GLM 5.0の洗練されたクラウド演算処理により、インテリジェントな室内音響測定、システム・キャリブレーション、モニター・コントロール、完璧に個人に最適化されたオーディオ・モニタリングを、リファレンス・オーディオ・モニタリング・サービスであるUNIOプラットホームに簡単に統合することができます。

発表を記念し、Genelecマネージング・ディレクターであるシアマック・ナギアンは次の様に述べています。

「音楽、放送、ポストプロダクション、ゲーム・オーディオなどの分野で活躍するオーディオ・プロフェッショナル達は、音響的に予測不能で難しい環境であっても、好きな時に好きな場所で作業が行える柔軟性をこれまで以上に望んでいます。このような場面では、十分にキャリブレートされた室内空間でのスピーカー・モニタリングとヘッドホンによるモニタリングを、ワークフローを中断せずにスムーズに切り替えられることが極めて重要となります。UNIOプラットホームと9320Aは、真の次世代リファレンス・モニタリング・システムを構築する上で非常にパワフルなツールとなるはずです。」

IBCのGenelecブース（8.A61）では、9320Aリファレンス・コントローラーを含むUNIOプラットフォームを体験可能です。

さらなる詳細は、[www.genelec.jp](http://www.genelec.jp)をご覧ください。

*\*\*\*以上\*\*\**

Genelecについて

1978年の創立以来、Genelecはプロフェッショナル・スピーカーをビジネスの主軸としてきました。研究開発への飽くなき取り組みが革新的な技術を生み出し、Genelecはアクティブ・スピーカー業界を牽引する存在となりました。創立から45年経過した今でも、Genelecのスピーカー製品は当初の哲学を忠実に守り、サイズに関わらず信頼性の高いニュートラルなサウンド再生と、リスニング環境の音響条件へ適応する機能を提供します。Genelecユーザーは、音響的なアドバイスやキャリブレーション・サービス、テクニカル・サービス、そして長い製品寿命など、最高のサポートを受けることができます。Genelec製品の購入は、オーディオ再生システムに対する長期的にご使用頂ける堅実な投資となります。

お問い合わせ先: 株式会社ジェネレックジャパン ｜マーケティング

電話番号: +81(0)3 6441 0591 email: [press@genelec.jp](mailto:press@genelec.jp)